

GPA（学修評価）について

1. GPAとは

- ①GPAとは **Grade Point Average**（グレード・ポイント・アベレージ）の略で、履修登録した科目の成績を平均化したものである。学修の量ではなく質を評価するものであり、学修成果、到達度を客観的・相対的に見ることができる。
- ②履修登録した全科目が GPA 対象科目となる。
- ③他校から編入学または転入学した際の単位認定科目は GPA 対象科目とはしない。
- ④成績評価（A、B、C、D）を成績値（グレート・ポイント、以下 GP と表記）に換算して GPA（成績平均値）を算出する。

2. GP の基準

- ①表で示したように、各科目の得点を 4 段階（3, 2, 1, 0）の GP に換算する。履修放棄あるいは受験しなかった科目の GP は 0 となる。
- ②再履修して合格となった場合、過去の不合格履歴は蓄積され GPA の算出対象となる。
- ③一旦科目認定試験で不合格となったが再試験の結果合格した場合、再試験の結果は試験の点数に係らず 60 点（評価 C）とし、点数の合計においては素点ではなく 60 点で一律とする。

評 点	評 価	グレート・ポイント (GP)	合 否
100～80 点	A	3	合 格
79～70 点	B	2	
69～60 点	C	1	
59～0 点	D	0	不 合 格
未受験・履修放棄	—	0	—

3. GPA の算出方法

- ①各科目の成績評価（得点）に対応する GP に科目の単位数を掛けた数の総和を、百分率で算出したものが GPA である。
- ②GPA の計算方法は以下の通りとなる。

$$\text{GPA} = \frac{\text{(科目の GP} \times \text{単位数) の総和}}{100}$$

4. GPA 制度のポイント

- ①本学では、1 年次からの GP の累積により算出する。
- ②GPA の値は、小数点第 2 位まで（小数点以下第 3 位は四捨五入）算出する。
- ③クラスや学年の中での相対的な成績の位置は学修目標にはなりえないと考えるため、成績の分布については教室内での学修指導や担任による面談には使われない。